

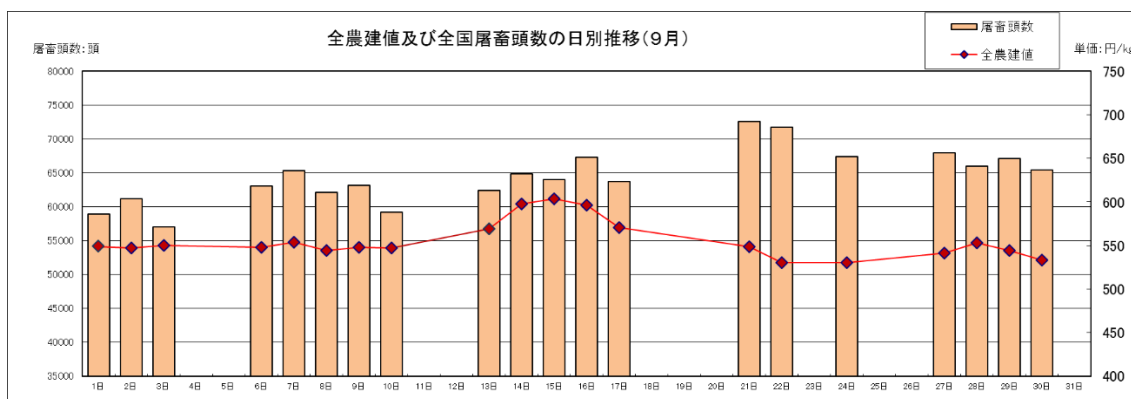
肉豚インフォメーション（9月）

【全農建値】

2021 年 9 月（税抜）	2020 年 9 月（税抜）
555 円/kg（16 円安）	571 円/kg

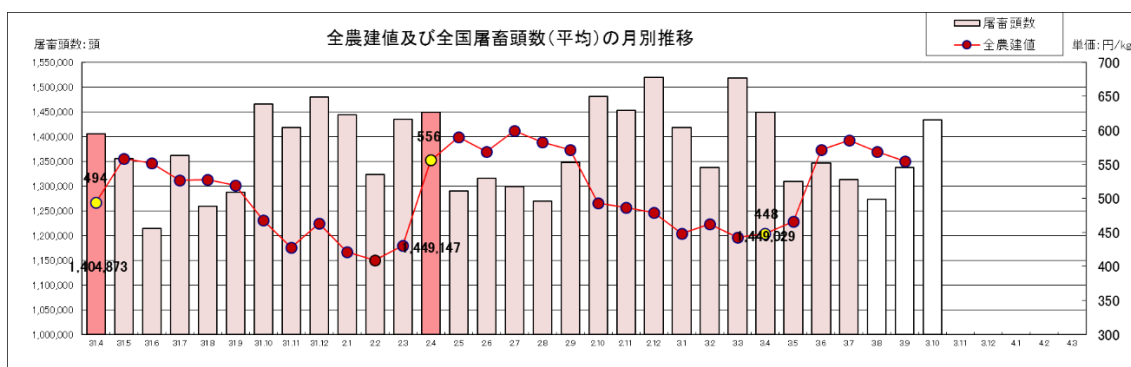
※過去 30 年で 3 番目に高い相場
1 番高い相場は 572 円（2017 年）

9 月は、上旬に気温が下がったこともあり鍋物需要が高まりを見せ、中旬にかけて連休の手当て買いもあり 600 円超えとなった。その後、祝日の絡みで屠畜頭数が増えたこともあり 530 円まで下げたが、月平均 555 円の高値で推移する展開となった。

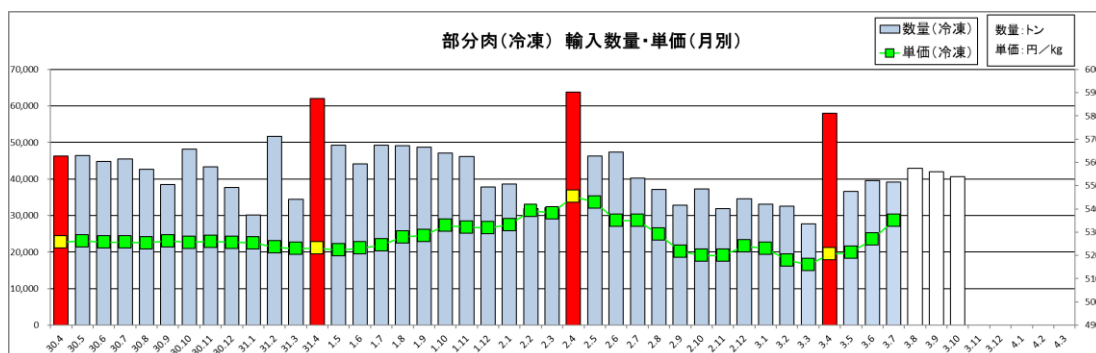
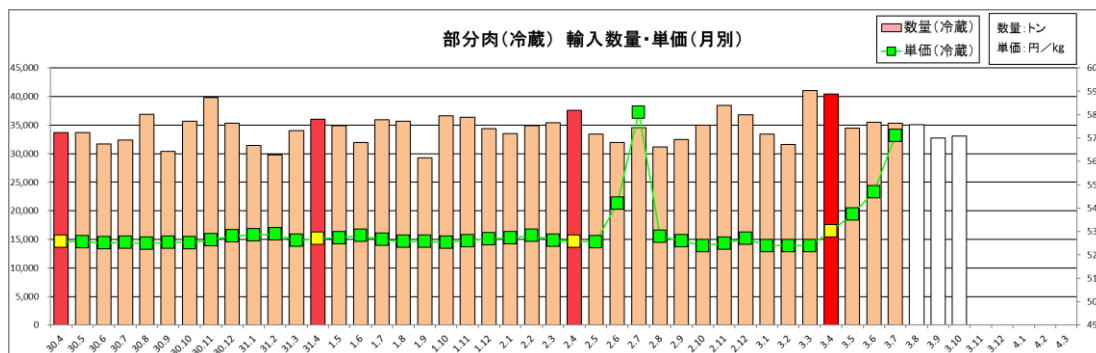


10月以降の動向

10月の出荷頭数は、やや前年同月を下回ると予測されている。



9月の冷蔵品輸入量は、前年同月をわずかに上回ると予測する。一方、10月は、北米における現地価格の高騰の影響等から、前年同月をやや下回ると予測する。なお、3カ月平均では、前年同期をわずかに上回ると予測する。冷凍品輸入量は、外食需要の減少に加え、北米の国内需要の増加による現地価格の高騰等が続いているものの、前年同月の輸入量が新型コロナウイルス感染症の影響で少なかったことから、9月は大幅に、10月はかなりの程度、いずれも前年同月を上回ると予測する。なお、3カ月平均でも、前年同期を大幅に上回ると予測する。（ALIC 豚肉の需給予測について 9月28日）



9 都道府県に対する緊急事態宣言と、8 県へのまん延防止等重点措置の全てを 9 月末に解除することとなった。今後については、段階的に制限を緩和していくとしており、大きな影響を受けていた飲食店の需要が少しずつ回復していくことが予想される。

一方で、9 月に価格上昇が見られたが、今後は次第に落ち着いていく見通しで、本格的な鍋シーズン到来で鍋物需要も期待が高まる。

10 月の出荷頭数は、上旬にかけて気温が平年より高いことが予想されているため、本格的に増加基調になるのは中旬以降となりそう。

飼料情勢については、配合飼料価格は 4 期連続の値上げとなっていたが、10～12 月期については 7～9 月期に対して全畜種総平均トン当たり 1,250 円値下げすると発表された。

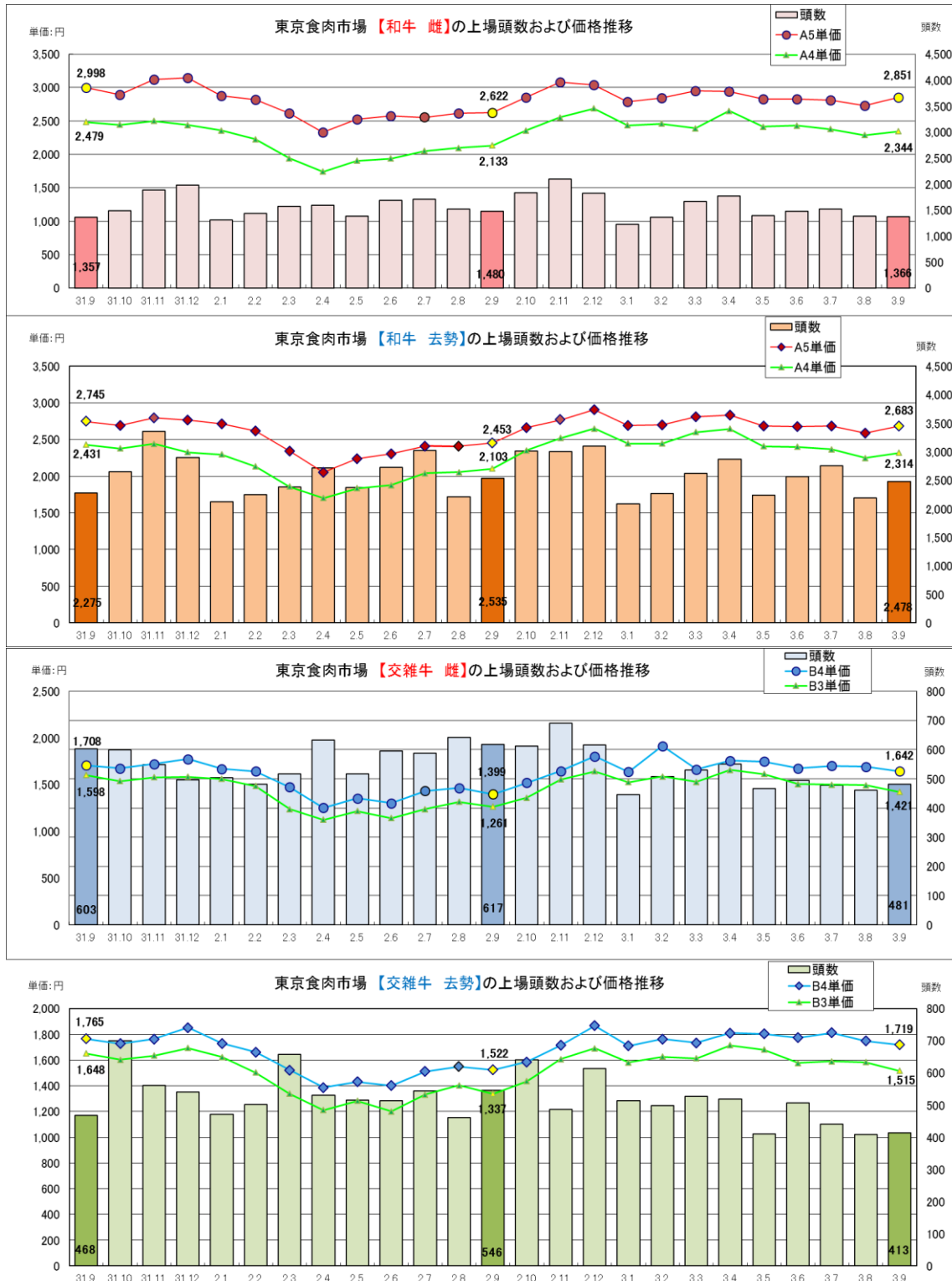
10 月の相場は上旬以降下落する見通し。

全農建値（税抜）予測レンジは 460 円～550 円とする。

肉牛インフォメーション（9月）

● 9月の動向

9月は緊急事態宣言下であったため消費は鈍く大きな荷動きがなかったことから、枝肉相場は全体的に弱もちあいとなった。和牛、交雑牛ともに上物は価格を維持したが、スソ物の引き合いは弱かった。



● 10月の動向予測

緊急事態宣言が解除されたことから、上旬はある程度の荷動きが期待できる。また、市場では共励会等が増える時期でもあるため、相場が下がることは考えにくい。

10月相場は「もちあい」の展開と予想。

和牛去勢 A5 等級 2,650 円（税込み） A4 等級 2,300 円（税込み）

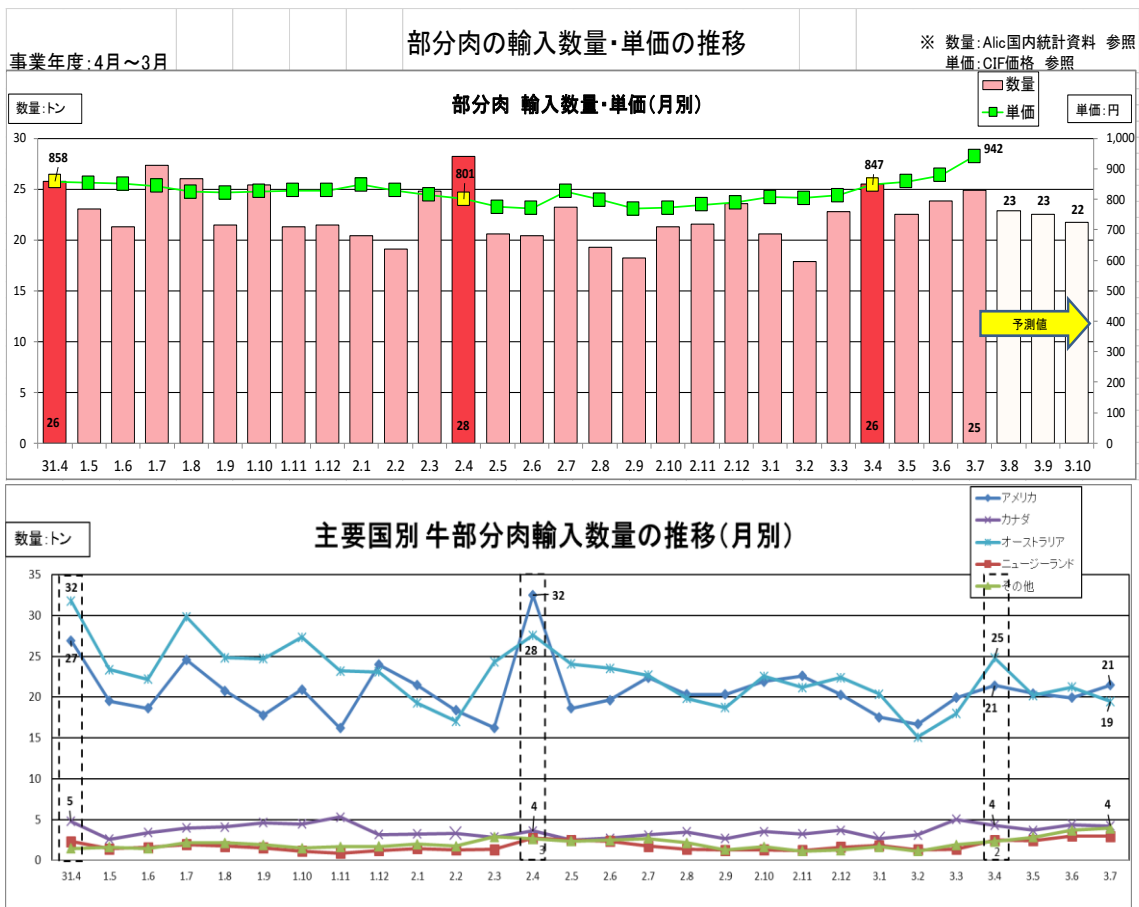
交雑去勢 B4 等級 1,700 円（税込み） B3 等級 1,550 円（税込み）

● 輸入牛肉

9月の冷蔵品輸入量は、前年同月の輸入量が北米現地工場の作業効率の低下及び豪州の干ばつ後の牛群再構築による生産量減少に伴う現地価格の高騰等により少なかったことから、前年同月を大幅に上回ると予測する。10月も同様に、前年同月の輸入量が北米現地工場の作業効率の低下により少なかったことから、前年同月をわずかに上回ると予測する。なお、3カ月平均でも、前年同期をかなり大きく上回ると予測する。

9月の冷凍品輸入量は、前年同月の輸入量が豪州における現地価格の高騰等で少なかったことに加え、米国産及び豪州産の輸入量の減少分を他国産の冷凍品で補う動きにより、前年同月をかなりの程度上回ると予測する。一方、10月は、米国における現地価格の高騰等により、前年同月をわずかに下回ると予測する。なお、3カ月平均では、前年同期をやや上回ると予測する。

（A L I C牛肉の需給予測について9月28日）



●消費動向

緊急事態宣言解除にあたり、営業時間が伸び酒類提供が始まれば高級焼肉店やホテルなどからの需要回復も期待できる。小売りは徐々に焼き材から安価な切り落としなどのスライスにシフトする。月末になれば肩ロースやウデの引き合いも強まると見込む。

●全農茨城県本部家畜市場動向

素牛平均価格（9月税込）は、黒毛和種の雌は628,777円で前月比+23,459、去勢は754,794円で前月比▲28,706円となった。上場頭数（成立）は163頭で前月比+29頭。

次回上場頭数は180頭を予定している。

全農茨城県本部家畜市場実績（和牛子牛）

（税込）

	年間平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年度 平均単価	735,223	764,223	752,015	764,621	746,382	726,806	704,141	769,994	740,279	774,343	740,581	708,666	630,626
去勢	791,182	804,333	799,867	842,908	797,996	801,132	732,566	818,370	797,145	846,297	814,402	757,106	682,060
雌	659,697	707,400	675,585	684,447	680,659	631,348	657,786	702,635	661,359	682,919	639,563	633,657	559,009
2年度 平均単価	673,129	597,847	587,552	614,164	605,310	626,590	643,417	630,988	721,612	787,489	723,844	766,531	772,200
去勢	734,165	649,837	642,142	674,214	650,911	694,492	709,130	714,912	794,798	850,944	799,476	794,563	834,562
雌	598,275	513,364	510,047	545,753	561,990	550,285	562,199	552,310	635,950	707,450	630,022	724,591	685,339
3年度 平均単価	715,409	770,842	714,424	635,683	752,483	724,531	694,491						
去勢	775,255	835,115	780,016	692,025	806,078	783,500	754,794						
雌	629,708	694,811	609,771	570,768	668,800	605,318	628,777						
1年度 成立頭数	178	145	187	168	173	127	171	189	259	193	180	149	189
2年度 成立頭数	180	189	196	169	156	169	199	155	191	199	177	156	201
3年度 成立頭数	175	179	231	198	146	134	163						

